

第9回 漢方生薬ソムリエ(初級)認定試験

試験問題

試験日：令和5年10月29日

注意事項の説明：12:45～13:00 (15分)

試験(筆記及び鑑定)：13:00～15:00 (120分)

退席可能時間：14:00～14:45

受験上の注意

1. 試験問題冊子は監督者の指示があるまで開かないでください。
2. 問題冊子、筆記試験解答用紙、鑑定試験解答用紙、各1部ずつ配布します。
3. 試験開始前に解答用紙に氏名を正しく記入してください。
4. 試験開始後、直ちに問題冊子に落丁がないか確認してください。表紙を含め全18ページです。
5. 筆記試験問題の出題数は全部で80問で、全て5択問題です。解答用紙に正解の番号を記してください。
6. 鑑定試験は1人10分です。指示に従って場所を移動して鑑定試験を受けて下さい。
7. 鑑定試験の生薬は20種類です。解答の記入は鑑定試験時間後、着席してからでも結構です。
8. 試験問題はお持ち帰りください。
9. 試験中は監督者の指示に従って下さい。

設問の注意

1. 設問の解答は、原則として第十八改正日本薬局方(第一追補を含む)に記載されている範囲内とします。
2. 日本薬局方の条文では、生薬名はカタカナで表記されますが、設問では漢字表記もあります。但し、生薬名の英語又はラテン語表記の知識を問う問題はこの限りではありません。



日本漢方生薬ソムリエ協会

Japan Kampo Shoyaku Sommelier Association

問（1）次に示す植物の中で裸子植物に分類されるものはどれか？

- ① *Rheum* spp.
- ② *Schisandra* spp.
- ③ *Colydalis* spp.
- ④ *Ephedra* spp.
- ⑤ *Zizyphus* spp.

問（2）内部形態的に道管が認められる植物はどれか？

- ① フタマタマオウ
- ② イチイ
- ③ イチョウ
- ④ コノテガシワ
- ⑤ ソテツ

問（3）通常、糊化したでんぷんを含まない生薬はどれか？

- ① CURCUMAE RHIZOMA
- ② CNIDII RHIZOMA
- ③ FRITILLARIAE BULBUS
- ④ ZINGIBERIS PROCESSUM RHIZOMA
- ⑤ GINSENG RADIX RUBRA

問（4）日本薬局方の生薬の性状の項に、「でんぷん粒を認める」と記載されている生薬末はどれか？

- ① ZANTHOXYLI FRUCTUS PULVERATUS
- ② PERSICAE SEMEN PULVERATUM
- ③ PICRAMMAE LIGNUM PULVERATUM
- ④ ATRACTYLODIS RHIZOMA PULVERATUM
- ⑤ PORIA PULVERATUM

問（5）日本薬局方の牡丹皮に関する記載で、間違っているものはどれか？

- ① *Paeonia suffruticosa* の根皮である。
- ② 本品を粉末としたものを鏡検するとき、網紋及びらせん紋道管の破片を認める。
- ③ 本品は定量するとき、ペオノール 0.9%以上を含む。
- ④ 特異なおいがあり、味は僅かに辛くて苦い。
- ⑤ 牛車腎気丸エキスの配合生薬である。

問（6）次の生薬の中で、原植物の花の色が他の4種と異なるものがある。どれか？

- ① GLYCYRRHIZAE RADIX
- ② SCUTELLARIAE RADIX
- ③ PROCESSI ACONITI RADIX
- ④ SWERTIAE HERBA
- ⑤ RUERARIAE RADIX

問（7）一般に薬用にされるボタンとシャクヤクについて正しい記載はどれか？

- ① 開花時期はほぼ同時期である
- ② 両者の開花時期は約1か月異なる。
- ③ 切り花にするとボタンの方が長持ちする。
- ④ シャクヤクの方が背が高くなる。
- ⑤ ボタンの方がシャクヤクよりも早く花が咲く

問（8）サンショウとイヌザンショウの区別点として正しいものはどれか？

- ① トゲが対生か互生か。
- ② 葉の表面にトゲがあるかないか。
- ③ 果実が紅熟するか黄熟するか。
- ④ 葉に鋸歯があるかないか。
- ⑤ 枝にトゲがあるかないか。

問（9）次の組み合わせの中で、原植物が同科の植物でないものはどれか？

- ① 山帰来／知母
- ② 木通／防己
- ③ 柴胡／当帰
- ④ 木香／白朮
- ⑤ 蘇木／黄耆

問（10）次に示す生薬の原植物の中で、つる性でないものはどれか？

- ① Dioscorea Rhizome
- ② Polygala Root
- ③ Uncaria Hook
- ④ Schisandra Fruit
- ⑤ Calumba

問 (11) 以下に示す植物に由来する生薬の薬用部位が、果実ではないものはどれか？

- ① *Foeniculum vulgare*
- ② *Amomum villosum* var. *xanthioides*
- ③ *Euodia officinalis*
- ④ *Ziziphus jujuba* var. *inermis*
- ⑤ *Arctium lappa*

問 (12) 生薬トウキの栽培に関して、正しい記載はどれか？

- ① 根頭部が 10mm 以下のものを植え付ける。
- ② 種子をばらまきし、発芽後 3 回間引く。
- ③ 種子を筋まきし、発芽後 2 回間引く。
- ④ 2 年生苗で、根ができるだけ大きく分岐がないものを植え付ける。
- ⑤ 春にまいた 1 年生苗を秋に植え付ける。

問 (13) シャクヤクの薬用品種育成にあたり、育種目標として間違っているものはどれか？

- ① アルビフロリン含量が高い
- ② 根の収量が多い
- ③ 開花率が低い
- ④ 花を多くつけ、開花期間が長い
- ⑤ 根の内部が白い

問 (14) 次の生薬のうち、植え付けから収穫までに最も年数を要するものはどれか？

- ① 当帰
- ② 川芎
- ③ 黄連
- ④ 芍薬
- ⑤ 柴胡

問 (15) 現在における三島柴胡の主な生産地はどこか。次の組み合わせから選べ？

- ① 北海道・青森県・岩手県
- ② 長野県・福島県・島根県
- ③ 富山県・奈良県・新潟県
- ④ 静岡県・兵庫県・群馬県
- ⑤ 高知県・鹿児島県・宮崎県

問(16) 写真に示す薬用植物の未熟な果実は、熟すると何色になるか？

- ① 黄色
- ② 赤色
- ③ 橙色
- ④ 白色
- ⑤ 黒色



問(17) 写真に示す植物から得られる生薬は何か？

- ① ボタンピ
- ② シャクヤク
- ③ レンギョウ
- ④ ゴシュユ
- ⑤ サンシュユ



問(18) 次の生薬の中で、日・中で基源が異なるものはどれか？

- ① ボウイ
- ② ハンゲ
- ③ ブシ
- ④ カッコン
- ⑤ コウカ

問(19) カルナウバロウは *Copernicia cerifera* のどの部分から得られるか？

- ① 種子
- ② 果皮
- ③ 葉
- ④ 仮種皮
- ⑤ 茎

問(20) 写真に示す植物に由来する生薬は何か？

- ① SMILACIS RHIZOMA
- ② OLEUM COCOIS
- ③ ALPINIAE FRUCTUS
- ④ GENTIANAE RADIX
- ⑤ ALOE



問 (21) 写真 (加工前の状態) に由来する生薬は何か?

- ① トウニン
- ② サンソウニン
- ③ キョウニン
- ④ サラシミツロウ
- ⑤ コウイ



問 (22) 写真に由来する生薬の主たる薬効は何か?

- ① 止血
- ② 鎮痛
- ③ 瀉下
- ④ 強壯
- ⑤ 発汗



問 (23) 写真に示す生薬は何か?

- ① ケツメイシ
- ② カロニン
- ③ キョウニン
- ④ マシニン
- ⑤ トウガシ



問 (24) 写真に示す薬用植物は何か?

- ① *Capsicum annuum* Linne
- ② *Strychnos nux-vomica* Linne
- ③ *Citrus unshiu* Markovich
- ④ *Marsdenia cundurango* Reichenbach
- ⑤ *Lycium chinense* Miller



問 (25) 日本薬局方では膠飴の原材料として複数を規定している。正しい組み合わせはどれか?

- ① キャッサバ・ジャガイモ・サツマイモ・コムギ
- ② トウモロコシ・キャッサバ・ジャガイモ・サツマイモ
- ③ ジャガイモ・サツマイモ・イネ
- ④ トウモロコシ・キャッサバ・ジャガイモ・サツマイモ・イネ
- ⑤ トウモロコシ・ジャガイモ・サツマイモ

問 (26) 食薬区分において「専ら医薬品」に該当するものはどれか？

- ① アロエの葉肉
- ② サイシンの全草
- ③ ドクダミの地上部
- ④ ナツメの葉
- ⑤ トウキの葉

問 (27) 写真の植物について、正しいことを述べているのはどれか？

- ① ウルシ科の植物である。
- ② 生薬名を山茱萸という。
- ③ 偽果を使用する。
- ④ 果柄は無毛である。
- ⑤ 味は辛く、後に残留性の苦味がある。



問 (28) 日本薬局方に記載されている生薬の基原植物の科名は新エングラールの分類体系に従っている。近年の植物分類学では DNA 鑑定に基づく APG 分類額が一般的になっている。以下の薬用植物の中で新エングラールの分類と APG 分類で属する科名が異なるものはどれか？

- ① *Ophiopogon japonicus* Ker-Gawler
- ② *Paeonia lactiflora* Pallas
- ③ *Gastrodia elata* Blume
- ④ *Cassia obtusifolia* Linne
- ⑤ *Cinnamomum cassia* Blume

問 (29) 原植物の属が同じである生薬の組み合わせとして間違っているものはどれか？

- ① セネガ／遠志
- ② センナ／決明子
- ③ 辛夷／厚朴
- ④ 益智／縮砂
- ⑤ 大棗／酸棗仁

問 (30) 日本薬局方の生薬総則の記載について、誤っているものはどれか？

- ① 生薬は、別に規定するもののほか、乾燥品を用いる。乾燥は、通例、60°C以下で行う。
- ② 生薬の性状の項は、その生薬の代表的な原植物又は原動物に基づく生薬について、鏡検時の数値を含め、その判定基準となる特徴的な要素を記載したものである。
- ③ 生薬の基原は適否の判定基準とする。
- ④ 粉末生薬のうち、別に規定するものについては賦形剤を加え、含量又は力価を調節することができる。
- ⑤ 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、密閉容器とする。

問 (31) 日本薬局方の半夏に関する記載で、間違っているものはどれか？

- ① 本品はサトイモ科カラスビシャクの根茎を薬用部位としている。
- ② 本品の横切片を鏡検するとき、主としてでんぷん粒を充満した柔組織からなり、粘液道及びシュウ酸カルシウムの束針晶を含む粘液細胞が認められる。
- ③ 本品はやや扁平された球形～不整形を呈し、径 0.7 ～ 2.5 cm、高さ 0.7 ～ 1.5 cm である。
- ④ 本品の切面は白色、粉性である。
- ⑤ 本品はほとんどにおいがなく、味は初めなく、やや粘液性で、後に強いえぐ味を残す。

問 (32) 生薬とその異物として日本薬局方の純度試験に記されているものの組み合わせのうち、間違っているものはどれか？

- ① サフラン／花柱の黄色部
- ② 茴香／果柄
- ③ 釣藤鈎／茎
- ④ 檳榔子／果皮
- ⑤ 細辛／地上部

問 (33) 次の生薬のうち、日本薬局方に精油含量が規定されていないものはどれか？

- ① 山椒
- ② 丁子
- ③ 蘇葉
- ④ 陳皮
- ⑤ 薄荷

問 (34) 以下の生薬のうち、原植物が Ranunculaceae に属さない生薬はどれか？

- ① CLEMATIDIS RADIX
- ② SCUTELLARIAE RADIX
- ③ COPTIDIS RHIZOMA
- ④ ACONITI RADIX PROCESSA
- ⑤ CIMICIFUGAE RHIZOMA

問 (35) 以下の説明文の中で、正しいものはどれか？

- ① アトラクチロジンは白朮の主要成分で蒼朮には含まれないため、蒼朮の純度試験に記載されている。
- ② 附子の修治では、モノエステルアルカロイドがジエステルアルカロイドに変換され、減毒される。
- ③ ドクダミの薬用部位は開花期の全草、当薬の薬用部位は花期の地上部である。
- ④ センナや大黄に含まれるセンノシドは、腸内細菌でレインアンスロンに変換されて初めて瀉下作用を発揮する。
- ⑤ 滑石の主要成分は含水硫酸カルシウムである。

問 (36) トチュウを横に折って引き延ばす時に見られる綿状の糸の色は何色か？

- ① 無色透明
- ② 黄褐色
- ③ 赤黄色
- ④ 黄白色
- ⑤ 銀白色

問 (37) 写真に示す植物を原植物とする生薬はどれか？

- ① 厚朴
- ② 何首烏
- ③ 釣藤鈎
- ④ 桂皮
- ⑤ 杜仲



問 (38) 写真に示す植物を原植物とする生薬が配合されている漢方処方はどれか？

- ① 当帰四逆加呉茱萸生姜湯
- ② 当帰芍薬散
- ③ 補中益気湯
- ④ 加味帰脾湯
- ⑤ 防風通聖散



問 (39) 次の生薬成分でモノテルペンはどれか？

- ① メントール
- ② アトラクチロジン
- ③ バイカレイン
- ④ アトラクチロン
- ⑤ リグスチリド

問 (40) 次の生薬成分でアルカロイドはどれか？

- ① バイカリン
- ② センノシド B
- ③ マグノロール
- ④ マグノフロリン
- ⑤ カフェイン酸

問 (41) 「 」内に示す確認試験に該当する生薬の組合せとして正しいものはどれか？

「本品の粉末 0.5 g に水 10 mL を加えて激しく振り混ぜるとき、持続性の微細な泡を生じる。」

- ① キキョウ／サイコ
- ② オンジ／サイコ
- ③ オウギ／ニンジン
- ④ キキョウ／オンジ
- ⑤ オウギ／キキョウ

問 (42) 生薬総則に書かれた文章として、内容が間違っているものはどれか？

- ① 生薬は、通例、全形生薬、切断生薬又は粉末生薬に分けて取り扱う。
- ② 生薬は、別に規定するもののほか、乾燥品を用いる。乾燥は通例、60℃以下で行う。
- ③ 生薬は、別に規定するもののほか、湿気及び中害などを避けて保存する。
- ④ 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、気密容器に保存する。
- ⑤ 生薬に用いる容器は、別に規定するもののほか、密閉容器に保存する。

問 (43) 日本薬局方で、「本品は定量する時、製法の項目に規定した分量で制したエキス当たり、ギンセノシド Rb1、ペオニフロリン、およびグリチルリチン酸を含む」と指標成分が規定されている漢方エキスはどれか？

- ① 柴朴湯エキス
- ② 葛根湯エキス
- ③ 柴胡桂枝湯エキス
- ④ 黄連解毒湯
- ⑤ 十全大補湯エキス

問 (44) センキュウに関する記述として、間違っているものはどれか？

- ① 川芎は『神農本草経』の上品収載品で、原名は「芎藭」で、古来、四川省産のものが優秀とされたため、川芎と呼ばれるようになった。
- ② わが国へは江戸時代に中国からもたらされたとされ、栽培品が薬用に利用されており、果実が実らないので増殖は株分けによって行われる。
- ③ 本品は特異なおいがあり、味は僅かに苦い。
- ④ 国産品の使用割合は中国産より多く、わが国における主たる栽培地は北海道である。
- ⑤ 『用薬須知』や『古方薬品考』には古来、舶来品と日本産の記載があり、現在の日本薬局方においても主に日本で栽培される *Cnidium officinale* Makino (*Umbelliferae*) と中国で栽培される *Ligusticum chuanxiong* Hortorum の両者が基原植物として規定されている。

問 (45) 枳実と枳殻に関して正しい記載はどれか？

- ① 効能は共通するが、枳殻の方が薬効が鋭い。
- ② 同属植物であるが、原植物が異なる。
- ③ 原植物は共通するが、加工調製方法が異なる。
- ④ 原植物は同じであるが、採集時期が異なる。
- ⑤ ともに未熟果実であるが、加工調製方法が異なる。

問 (46) 薬膳料理のお店やレシピの書籍の中で、生薬を使用した食品を目にすることがあります。下記の生薬を薬膳料理で使用するに期待する役割として誤っているものはどれか？

- ① やまいも (山薬) は、滋養強壯を期待している。
- ② みかんの皮 (陳皮) は、健胃作用だけでなく、利水作用も期待している。
- ③ なつめ (大棗) は、安神作用を期待している。
- ④ くこし (枸杞子) は、強壯、新陳代謝増強を期待している。
- ⑤ さんしょう (山椒) は、補血作用を期待している。

問 (47) DNA 情報を用いた試験法について正しい記載はどれか？

- ① 局方には生薬の DNA 情報を用いた試験法が記載されているので、これを実施する必要がある。
- ② 18 局に記載のある DNA 情報を用いた試験法は、ビャクジュツに関するもののみである。
- ③ 18 局の参考情報にあるビャクジュツのソウジュツに関する純度試験の PCR-RFLP 法では、ビャクジュツおよびソウジュツの基原植物まで同定できる。
- ④ 生薬の DNA 情報を用いた試験では、DNA が正しく調製されていることを確認するコントロールだけがあればよい。
- ⑤ 18 局の参考情報には、ビャクジュツのソウジュツに関する純度試験として PCR-RFLP 法と MASA 法が記載されている。

問 (48) 写真に示す生薬の説明として正しいものはどれか？

- ① 本品は *Ursus arctos* Linné 又はその他近縁動物(Ursidae)の胆汁を乾燥したもので、CITES (ワシントン条約) により商取引が禁止され一切の取引は認められていない。
- ② 本品は *Bos taurus* Linné var. *domesticus* Gmelin(Bovidae)の胆のう中に生じた結石である。
- ③ 本品は *Moschus moschiferus* の雄の麝香腺分泌物を乾燥したもので、香気の強烈なるものが良品とされている。
- ④ 家庭薬原料の高貴薬として知られており、古くから偽品も多かったため『図経本草』には「粟粒ほどを水中に投じると一筋の糸のようになり散らなければ真物である」と検査方法が示されていた。
- ⑤ 麝香とならび称される代表的な動物生薬で、『神農本草経』の上品に収載され「味苦平で、主に驚癇寒熱や高熱によるひきつけを主どり、邪を除き鬼を駆逐する」とある。



問 (49) 次の薬用植物の学名と () 内に示す科名が一致しないものはどれか？

- ① *Rehmannia glutinosa* Liboschitz (*Labiatae*)
- ② *Uncaria gambir* Roxburgh (*Rubiaceae*)
- ③ *Euodia officinalis* Dode (*Rutaceae*)
- ④ *Codonopsis pilosula* Nannfeldt (*Campanulaceae*)
- ⑤ *Caesalpinia sappan* Linné (*Leguminosae*)

問 (50) 次の生薬の中で、薬用部位に種子以外を含むものはどれか？

- ① ヨクイニン
- ② トウニン
- ③ サンソウニン
- ④ マシニン
- ⑤ キョウニン

問 (51) 次の薬用植物の組み合わせのうち、薬用部位が異なるものの組み合わせはどれか？

- ① *Amomum longiligulare* / *Curcuma zedoaria*
- ② *Schisandra chinensis* / *Forsythia suspensa*
- ③ *Paeonia suffruticosa* / *Morus alba*
- ④ *Houttuynia cordata* / *Geranium thunbergii*
- ⑤ *Alisma orientale* / *Pinellia ternate*

問 (52) 生薬の性状に関する記載で、アヘン末に関するものはどれか？

- ① 本品は帯緑淡褐色～帯緑褐色を呈し、特異なにおい及び味がある。
- ② 本品は帯灰白色を呈し、ほとんどにおい及び味がない。
- ③ 本品は黄褐色～暗褐色の粉末である。
- ④ 本品は灰黄褐色を呈し、弱いにおいがあり、味は極めて苦く、残留性である。
- ⑤ 本品は灰白色～淡黄色を呈し、においはなく、味は極めて苦く、残留性である。

問 (53) 市場で小型のものが良品として高い値段で取引される生薬はどれか？

- ① タイソウ
- ② バイモ
- ③ キョウニン
- ④ トウニン
- ⑤ ゴシュユ

問 (54) 「SAPPAN LIGNUM」の性状を記したものはどれか？

- ① 本品は淡黄色の切片、削片又は短い木片で、横切面には明らかな年輪及び放射状の細かい線がある、質は密である。本品はにおいがなく、味は極めて苦く、残留性である。
- ② 本品は板状又は半管状の皮片で、厚さ5~15mm、外面は灰褐色~暗褐色を呈し、内面は褐色~淡褐色を呈する。外面は厚い周皮を付け、縦に粗い裂け目があり、内面には縦の隆起線がある、横切面は褐色~淡褐色を呈し、ところどころに石細胞群による白色の細点を認める。本品はにおい及び味はほとんどない。
- ③ 本品は、通例、半管状又は巻き込んだ管状の皮片で、厚さ0.1~0.5cm、長さ5~50cm、径1.5~5cmである。外面は暗赤褐色を呈し、内面は赤褐色を呈し、平滑である。破折しやすく、折面はやや繊維性で赤間色を呈し淡間色の薄い層がある。本品は特異な芳香があり、味は甘く、辛く、後にやや粘液性で、僅かに収れん性である。
- ④ 本品は板状又は半管状の皮片で、厚さ2~7mmである。外面は灰白色~灰褐色を呈し、粗雑であるが、ときにコルク層が剥離され赤褐色を呈することもある、内面は淡褐色~暗紫褐色、折面は極めて繊維性で淡赤褐色~紫褐色を呈する。本品は弱いにおいがあり、味は苦い。
- ⑤ 本品は切片、削片又は短い木片で、黄赤色~灰黄褐色を呈し、ときには淡褐色~灰白色の辺材を付けることがある。質は堅い。横切面には年輪様の紋様がある。本品はにおい及び味がほとんどない。

問 (55) キジツについて、正しい記載はどれか？

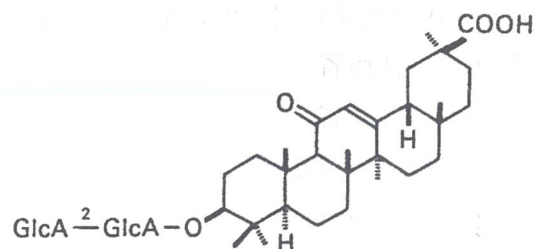
- ① 9月10月に採集し、核を去り、日に干し、刻み、炒って用いるのがよい。
- ② 極端に小さくなく、黄色みが強いものが良質品とされてきた。
- ③ 碁石ほどの大きさで、皮部が厚く、苦味と辛味を感じるものが良品とされる。
- ④ 7月8月に採集し、陰干して青く仕上げ、新鮮で香りが良いうちに用いるのが良い。
- ⑤ 皮部が厚く、良い香気があり、わずかに甘味と辛味を感じるものが良品とされる。

問 (56) 日局の確認試験で、ドラーゲンドルフ試液を使用しない生薬はどれか？

- ① マクリ
- ② ヤクモソウ
- ③ チョウトウコウ
- ④ シンイ
- ⑤ ゴシュユ

問 (57) 図に示す化合物を含有する生薬はどれか？

- ① ダイオウ
- ② サイコ
- ③ オウレン
- ④ カンゾウ
- ⑤ ショウキョウ



問 (58) アドレナリンと構造が似ていることから散瞳薬としての開発が試みられた化合物は何か？

- ① エフェドリン
- ② サントニン
- ③ センノシド
- ④ メントール
- ⑤ アミグダリン

問 (59) アントラキノン誘導体を含有しない生薬はどれか？

- ① アロエ
- ② ビンロウ
- ③ ケツメイシ
- ④ ダイオウ
- ⑤ センナ

問 (60) 生薬の性状で、「本品はやや扁平なひも状を呈し、長さ 3～ 15 cm、径 0.5～1.5cm、僅かに湾曲してしばしば分岐する。外面は黄褐色～褐色を呈し、上面には一条の縦溝と毛状となった葉帯の残基又は跡が細かい輪節となり、下面には多数の円点状のくぼみとなった根の跡がある。質は軽くて折りやすい。(中略)本品は弱いにおいがあり、味は僅かに甘く、粘液性で、後に苦い。」と記載される生薬は何か？

- ① オウセイ
- ② チクセツニンジン
- ③ チモ
- ④ ロートコン
- ⑤ タンジン

問 (61) 五味子は酸・苦・甘・辛・鹹の 5 味を備えているとされる。中でも口にした際に最も強く感じる味はどれか？

- ① 甘
- ② 苦
- ③ 辛
- ④ 酸
- ⑤ 鹹

問 (62) 中国の生薬市場と所在地の組み合わせで間違いはどれか？

- ① 樟樹市場／江西省
- ② 亳州市場／安徽省
- ③ 荷花池市場／四川省
- ④ 安国市場／河南省
- ⑤ 清平市場／広東省

問 (63) 次の生薬のうち、主に中国以外の国から輸入されているものはどれか？

- ① 釣藤鈎
- ② 麻黄
- ③ 五味子
- ④ 丁子
- ⑤ 刺五加

問 (64) 次の生薬の中で、近年の日本で年間使用量が最も少ないものはどれか？

- ① ソウジュツ
- ② シャクヤク
- ③ サイコ
- ④ ケイヒ
- ⑤ タイソウ

問 (65) 次の生薬の中で、近年の日本では自給されず全量を輸入に依存しているものはどれか？

- ① カッコン
- ② トウキ
- ③ ハンゲ
- ④ ブクリョウ
- ⑤ カンゾウ

問 (66) 最近の漢方製剤、生薬（以下、漢方製剤等）の市場動向や状況について適切な説明はどれか？

- ① 漢方製剤等の医療用、一般用を含めた市場規模は2021年生産金額ベースで2百億円台である。
- ② 漢方製剤等の市場規模は医療用と一般用でおおよそ半々である。
- ③ 2000年以降、漢方製剤等の市場規模は増大傾向にあるが、原料となる原料生薬の確保は日本産で賄ってきた。
- ④ 医療用漢方製剤は薬価基準収載されておらず保険適用外のため、今後も保険財政に左右されることなく安定した発展が期待できる。
- ⑤ 漢方製剤は医療での重要な役割を果たすと共に、一般用もコロナ禍前のインバウンド需要を含め一定の伸びを示している。

問 (67) 次のうち、『新修本草』（659）に初めて収載された生薬はどれか？

- ① 紫蘇葉
- ② 枸杞子
- ③ 杜仲
- ④ 茴香
- ⑤ 山椒

問 (68) 次のうち補益の性質を持たないものはどれか？

- ① 熟地黄
- ② 牡丹皮
- ③ 黄耆
- ④ 人参
- ⑤ 山薬

問 (69) 次のうち補剤と呼ばれるのはどれか？

- ① 小青竜湯
- ② 補中益気湯
- ③ 桂枝茯苓丸
- ④ 五苓散
- ⑤ 四逆散

問 (70) 次の生薬の中で、妊婦に慎重投与すべき生薬はどれか？

- ① 牡丹皮
- ② 白朮
- ③ 当归
- ④ 芍薬
- ⑤ 黄芩

問 (71) 麻黄剤の副作用のうち間違っているものはどれか？

- ① 時に不眠を呈する
- ② 胃腸障害（特に上腹部の症状）や食欲不振が出ることがある
- ③ スポーツ選手が競技前に服用しても、漢方薬の場合、ドーピング検査は陽性にならない。
- ④ 高齢の男性では、排尿困難をきたすことがある
- ⑤ 動悸がしたり、血圧が上がったりすることがある

問 (72) 葛根湯は桂枝湯に葛根と麻黄を加味した処方である。配合量が最も多い生薬は何か。

- ① 桂枝
- ② 葛根
- ③ 麻黄
- ④ 芍薬
- ⑤ 大棗

問 (73) 日本人が著した書物はどれか？

- ① 註解傷寒論
- ② 外台秘要
- ③ 和剤局方
- ④ 傷寒論
- ⑤ 医心方

問 (74) 陶弘景が著した『神農本草經集注』は2書の内容を合し、自注を付け加えたものである。一書は『神農本草經』である。他の一書はどれか？

- ① 神農本草經
- ② 新修本草
- ③ 図經本草
- ④ 本草綱目
- ⑤ 名医別録

問 (75) わが国の医書、本草書とその著者名の組み合わせで間違っているものはどれか？

- ① 『薬徴』／香川修庵
- ② 『本草和名』／深根輔仁
- ③ 『能毒』／曲直瀬道三
- ④ 『大和本草』／貝原益軒
- ⑤ 『古方選品考』／内藤尚賢

問 (76) 写真の文献の説明として適切なものはどれか？

- ① 年代、著者は不明であるが中国の本草書の中で最も古い時代に書かれたとされ1世紀頃に原型が整えられた。
- ② 水戸徳川家二代目藩主光圀が、藩医穂積甫庵に命じて編纂・出版化させた。一般民衆の病氣救済と養生のために野草など入手しやすい薬物を用いている。



- ③ 唐政府の命により蘇敬らが、659年に中国における最初の勅撰本草書（政府刊行物）である。
- ④ 作者は李時珍（1518～1593年）で、全52巻からなり薬物は1892種と非常に多くが収載され、図版1109枚など内容が豊富であり、後世への影響力が大きく、日本にも影響を及ぼした。
- ⑤ 『薬能』より撰品を重んじ、傷寒・金匱の薬物を網羅し、その基原植物等の図を当時の著名な画家に画かせている。

問 (77) 次の解表薬のうち、辛涼の性質を持つものはどれか？

- ① 麻黄
- ② 桂枝
- ③ 薄荷
- ④ 紫蘇葉
- ⑤ 荊芥

問 (78) 次の漢方処方のうち、低カリウム血症をおこす可能性のあるものはどれか？

- ① 当帰芍薬散
- ② 五苓散
- ③ 桂枝茯苓丸
- ④ 芍薬甘草湯
- ⑤ 八味地黄丸

問 (79) 逍遙散に加えると加味逍遙散となる生薬の組み合わせはどれか？

- ① 枸杞子・菊花
- ② 山梔子・牡丹皮
- ③ 知母・黄柏
- ④ 牛膝・車前子
- ⑤ 香附子・縮砂

問 (80) 日本で「後世方」と称される医学を中国で学んで帰国した人物は誰か？

- ① 田代三喜
- ② 吉益東洞
- ③ 後藤良山
- ④ 曲直瀬道三
- ⑤ 曲直瀬玄朔

氏名 _____

解答用紙

問 1	4	問 2	1	問 3	3	問 4	3	問 5	2
問 6	4	問 7	5	問 8	1	問 9	2	問 10	2
問 11	2	問 12	1	問 13	4	問 14	3	問 15	5
問 16	2	問 17	1	問 18	1	問 19	3	問 20	5
問 21	3	問 22	3	問 23	5	問 24	1	問 25	4
問 26	2	問 27	5	問 28	1	問 29	4	問 30	2
問 31	2	問 32	3	問 33	3	問 34	2	問 35	4
問 36	5	問 37	5	問 38	1	問 39	1	問 40	4
問 41	2	問 42	4	問 43	5	問 44	5	問 45	4
問 46	5	問 47	5	問 48	4	問 49	1	問 50	4
問 51	1	問 52	3	問 53	2	問 54	5	問 55	3
問 56	1	問 57	4	問 58	1	問 59	2	問 60	3
問 61	4	問 62	4	問 63	4	問 64	3	問 65	3
問 66	5	問 67	4	問 68	2	問 69	2	問 70	1
問 71	3	問 72	2	問 73	5	問 74	5	問 75	1
問 76	2	問 77	3	問 78	4	問 79	2	問 80	1